

# 令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和6年3月31日

学校法人森本学園  
認定こども園高須第2幼稚園

## 1. 本園の教育目標

教育目標～支え合うこどもたち～

○思いやりのある子ども ○たくましい子ども ○自分で考え行動する子ども

保育目標 ○基本的生活習慣を身につける ○自分の思いを表現する ○意欲的に遊ぶ

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

子どもたちの主体性を大切に教育・保育を実践する。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	○保育・教育目標について ○指導について ○教育週数・教育時間 ○行事について	A	○教育・保育目標に沿った、教育活動に取り組んでいる。 ○広い敷地を生かした体験学習に取り組んでいる。 ○教育週数・教育時間は確保できている。 ○保護者のニーズに応えた行事づくりができています。
2-1	○経営・組織 ○研究・研修	A	○主任制度を継続して導入し、業務の効率化を図っている。 ○時間調整を行い各種研修会に参加できる体制づくりに取り組んでいる。
2-2	○情報について ○施設・設備 ○出納経理 ○他校種間交流・連携 ○家庭・地域社会との連携	B	○各種情報発信ツールを活用し、情報が発信できている。 ○遊具等の点検を日常的に行い、改善に取り組んでいる。 ○小学校との交流は、行事を通じて取り組んでいるが、日常的な情報交換はできていない。 ○立地条件もあり、地域との連携に弱い部分がある。
2-3	○開かれた幼稚園づくり	A	○週2回の園庭開放、週1回の親子登園、月1回の子育て相談日を設置し子育て支援に取り組んでいる。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

## 4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	○田園地帯の中にあり、地域との交流に弱い部分がある。 ○職員と保護者の距離感が近く、なんでも相談できる雰囲気がある。 ○情報発信ツールを活用して、子どもたちの様子が手に取るようにわかる。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

## 5. 今後取り組む課題

	課 題	具体的な取り組み方法
1	指導について	○木育をブラッシュアップし、継続して体験学習に取り組む。
2-1	分掌・体制	○継続して主任制度取り組み、業務の効率化を図る。
2-2	他校種間交流・連携	○行事を通じて交流の場を設定する。
2-3	子育て支援の推進	○園庭開放・親子登園・子育て相談日に継続して取り組む。

## 6. 学校関係者評価委員会の評価

新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、いろいろなことが緩和されてきているものの、まだ気が抜けない中、子どもたちが安全に園生活を送れるように対策がしっかりなされている。

継続して主任制度を採り入れ教育の質を落とすことなく職場環境の改善に取り組んでいる。また、子どもたちの様子が手に取るようにわかる情報発信ができ、保護者にも好評である。

立地的なことと地域との連携に課題が残っているので、近隣の事業所などと一緒になって避難訓練を計画するなど改善に取り組んでもらいたい。

評価委員

氏名 中川 美香



氏名 岡本 憲和



## 令和5年度 認定こども園における自己点検・自己評価

園名 認定こども園高須第2幼稚園

※ 今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入して下さい。

【記入方法】

- ・A・B・C・Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。
- ・項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A : たいへんよい  
 B : よい  
 C : 一部検討を要する  
 D : 改善を要する

### 1 教育課程及び保育計画の編成と実施に関する評価

項 目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育・教育目標について	①保育・教育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			
	②目標は、園や地域の特色を生かしているか。		○			
	③目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	④目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	⑤目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
指導について	①指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			
	②各教育・保育要領に基づく指導援助を適切に行っているか。		○			
	③環境の構成を意識した指導の方法や過程を常に工夫しているか。		○			
	④教材・教具を適切に活用しているか。		○			
	⑤評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
教育週数 教育時間	①教育週数を確保しているか。		○			
	②登園・降園時刻と1日の流れは現行でよいか。		○			
行事について	①行事の種類や実施回数は適切か。		○			コロナも5類となった事で、行事での人数制限等もなくなり、保護者の皆様にも更に楽しんで頂けるようになったと感じている。行事後には職員で振り返りを行い、次年度に繋げてけるように努めている。
	②行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	③乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	④計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	⑤保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

## 2 教育・保育課程の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策		
		A	B	C	D			
経営・組織	分掌・体制	①能率的、合理的な運営組織になっているか。			○		教職員定数と現場の必要とする人数の調整が難しい。また、職務の軽減も難しい。	
		②職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○			
		③職員の配置は適材・適所か。			○			
		④係や仕事の分担・割り当ては適切か。			○			
	運営	①各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			主任制度を継続することで、効率的に進めていけるよう努めている。職員会は週1を基本とし、情報共有に努めている。	
		②職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○				
		③打合せ回数、時間、内容は適切か。		○				
	学年・学級経営	①学年・学級目標は、保育・教育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○				
		②学年・学級目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○				
		③学年・学級目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○				
		④同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○				
		⑤意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○				
		⑥評価、資料(諸記録)を集積しているか。		○				
	保健・安全指導	①学年・学級経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○				
		②避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○					
		③健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○				
		④乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○				
	研究・研修	園内研究・研修	①研究主題は、保育・教育目標の具現化につながるものであるか。		○			
			②園内研修の計画・運営は適切か。		○			
③研究の成果が日常の保育に生かし、幼児の育ちに反映させているか。				○				
④研究の実践による幼児理解が深まりを見せているか。				○				
園外研究・研修		①各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			職員数に限りがある為、一度に数人の研修参加は難しいものの、各種研修会に参加することで資質向上を目指していけるよう努めている。	
		②各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。		○				

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	①乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○				
	②公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。		○				
	③各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○				
施設・設備	①園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○				
	②遊具・用具・教材等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	③不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○				
	④掲示板、掲示場所等を適切かつ効率的に活用しているか。		○				
出納経理	①各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○				
開かれた幼稚園づくり	他校種間交流・連携	①他校種との年間交流計画は、保育・教育目標や課題に添ったものになっているか。			○	一日入学・連絡会・運動会等への参観等は、できるだけ参加させて頂いているが、日常的に情報交換していくまでにはいかない。それぞれの学校現場が忙しく、大きな課題と考える。	
		②他校種の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・指導を行っているか。					○
		③指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの教育に対する理解を深め援助について共通理解を図っているか。			○		
		④参観や保育・授業等に参加するなどして、他校種教育を理解しているか。					○
		⑤日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○		
	家庭・地域社会との連携	①参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		本園の大きな課題の一つでもあるが、立地的に地域と離れた場所にある為、地域との連携の部分が弱い。	
		②保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		③(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
④地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○			

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開かれた幼稚園づくり	子育て支援の推進	①地域の子育てセンターとして、園庭、保健室等を開放しているか。		○			週2日の園庭開放、週1日の親子登園日、月1回の子育て相談日を設けて子育て支援の推進に取り組んでいる。
		②地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○			
		③地域の実態を捉え、計画的な預かり保育を行っているか。		○			
		④「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		⑤教職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		⑥医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	①園だより・学級通信、ホームページ等で園の情報を発信しているか。		○			
		②行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や他校種に対して周知しているか。		○			
	外部評価	①第三者評価・関係者評価の意見を園運営に反映しているか。		○			
		②地域や保護者の意見を園運営に反映しているか。		○			